



トヨタ 20 クラウン

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0188/0189/1420/1421

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

1 列目座面



①はじめに、背面下側から座面裏側を隠している生地を外します。
座面裏にゴムがプラスチックパーツで固定されています。（2ヶ所）



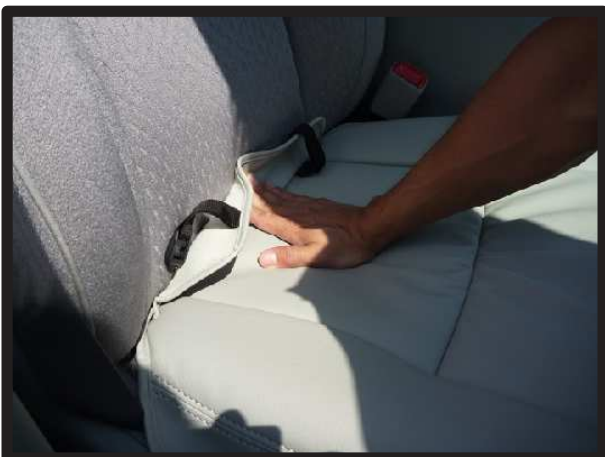
④入れ込んだ生地を背面から引き出します。



②座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤シート本体とプラスチックカバーの間にベルトを入れ込みます。
ベルトは座面裏に近い位置を通し、後ろに引き出します。

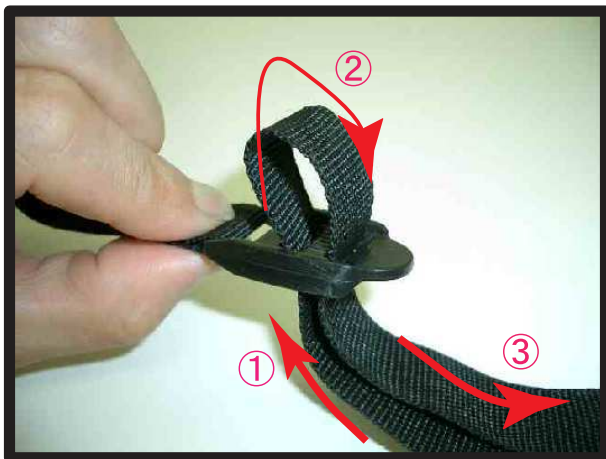


③背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。



⑥前後のベルトを座面裏で固定します。

1列目背もたれ



⑦ベルトは図のように真中の穴を通して、右端の穴に通します。ベルトを引いて固定します。強く引きすぎるとベルトが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



①背面のバックハンドルを外します。バックハンドル両端のカバーをヘラ等を使用して外します。



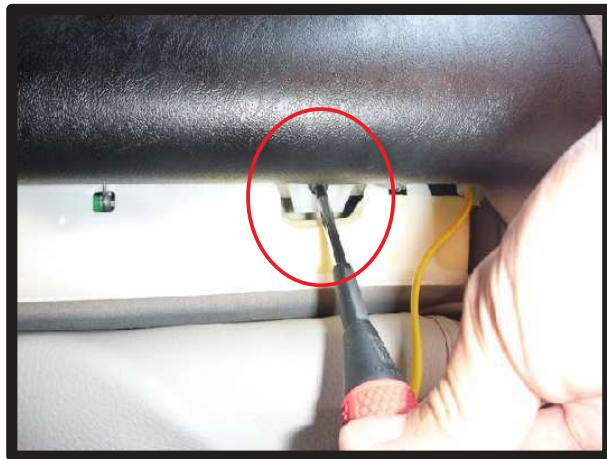
⑧外側面の生地はプラスチックカバーの中に入れ込みます。



②プラスチックカバーの中にあるボルトをラチェット等を使用して外します。

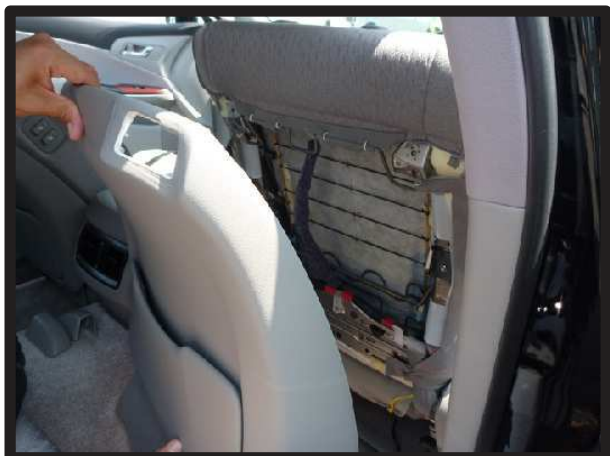


⑨カバーのラインを整えます。1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

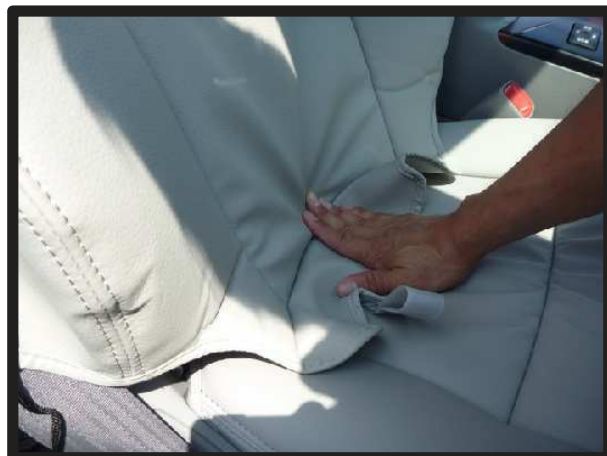


③プラスチックカバー下側が、ネジで固定されていますので外します。(2ヶ所)

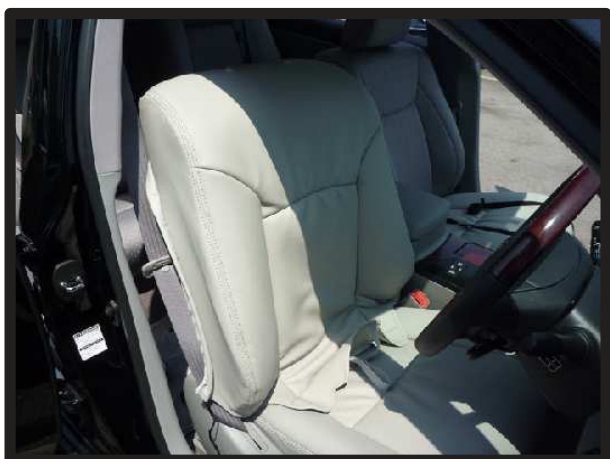
1 列目背もたれ続き



④プラスチックカバーを下に引き下げ外します。



⑦背もたれ前面の生地を背もたれと座面の間に入れ込みます。



⑤ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。



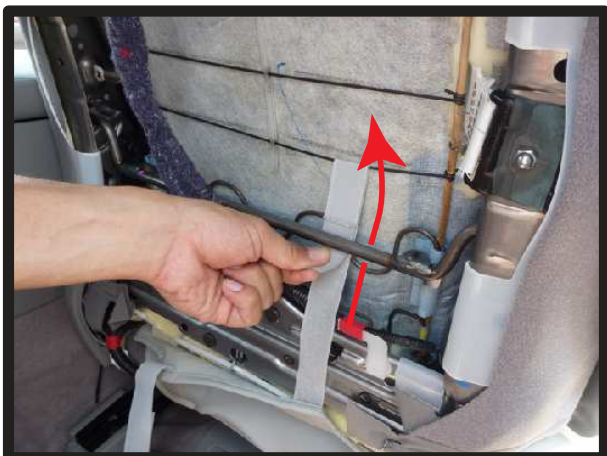
⑧矢印の①～③の順にカバーをシートに馴染ませ、形を整えます。



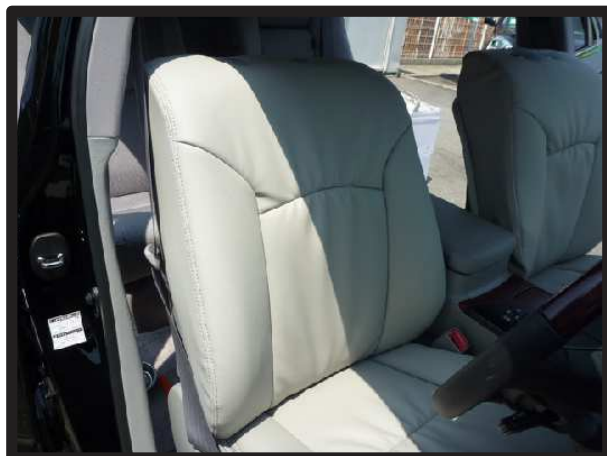
⑥ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑨⑦で入れ込んだ生地を背もたれ背面から引き出します。



⑩引き出した生地に付いているマジックテープを、背もたれの金属バーに固定します。この時、太い金属バーより背もたれ側を通して下さい。



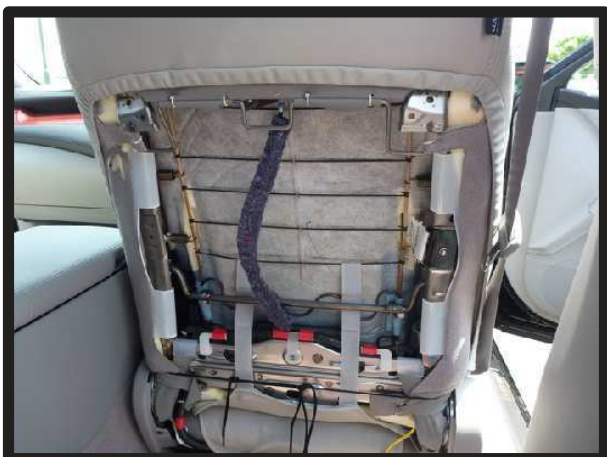
⑬背面のプラスチックカバーを戻します。カバーのラインを整えます。1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑪カバー側面に付いているヒモを背面で固定します。片側のヒモで輪を作り、反対側のヒモを通して絞り込み固定します。



⑭助手席側の背もたれにはスイッチがあります。カバーの上からでも操作可能です。

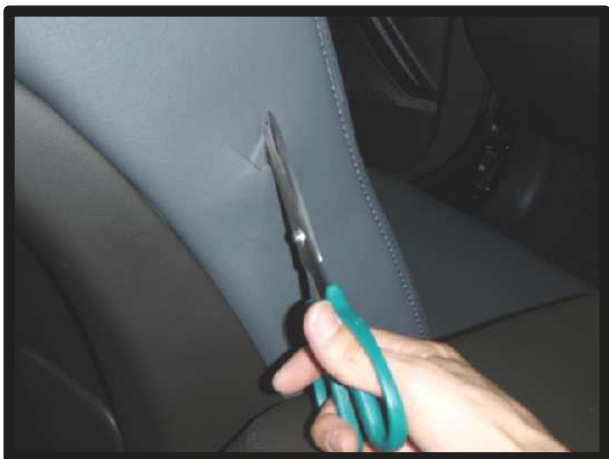


⑫固定した状態です。

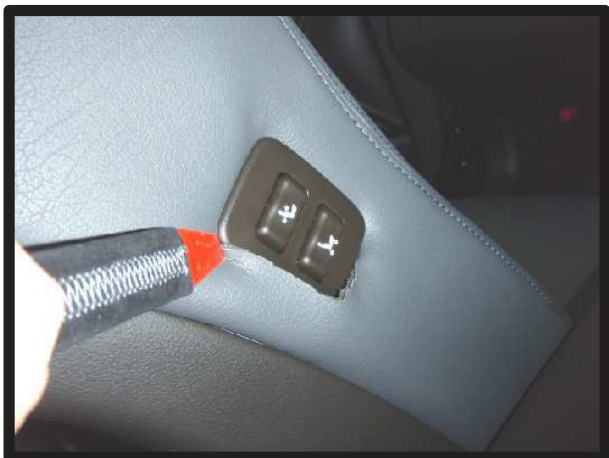


⑮カバーを加工します。カバーを取り付けた後、スイッチの中心に印を付けます。

1 列目背もたれ続き



- ⑩印を付けた位置を切り、穴を開けます。スイッチより小さな穴を開けます。この時、シート本体を傷付けないよう慎重に作業をして下さい。

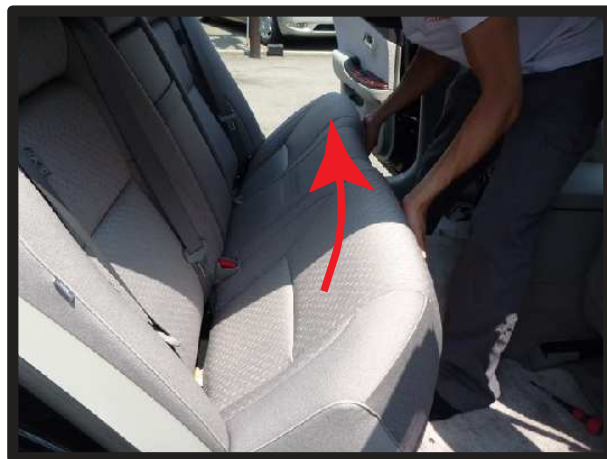


- ⑪開けた穴からスイッチを取り出します。ヘラ等を使用すると作業しやすくなります。



- ⑫スイッチ部分の加工完成です。

2 列目座面



- ①座面を取り外して作業を行います。座面の前側を持ち上げるように、引上げて取り外して下さい。シートを外す時に車体を傷付けないよう慎重に作業して下さい。



- ②座面カバーをシートにかぶせます。



- ③前後のベルトを固定します。



④カバー前後に付いているゴムを、付属のS字フックで固定します。



⑦2列目座面の完成です。
シートを車体に戻す作業は、背もたれを完成させた後に行います。



⑤カバー側面に付いているヒモを後ろ側で固定します。

H20.2~21.3までの車と、H21.4以降の車では、2列目座面の形状が異なります。
※カバーは同様にに取り付けます。



H20.2~21.3までの車 (0188・0189)
座面○部のシートベルトバックルが縦に並んでいます。



⑥カバーをシートに固定した状態です。

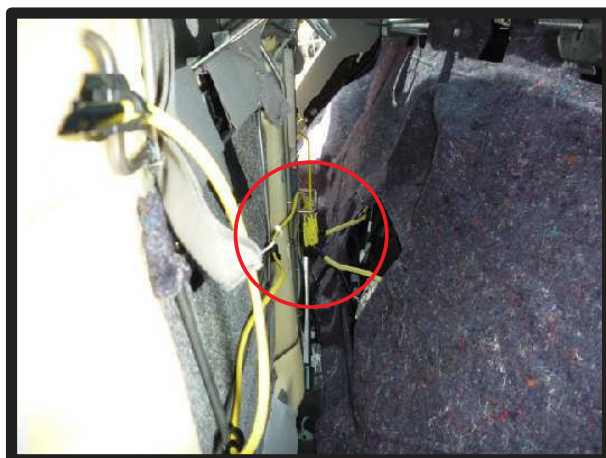


H21.4以降の車 (1420・1421)
座面○部のシートベルトバックルが縦に並んでいます。

2列目背もたれ



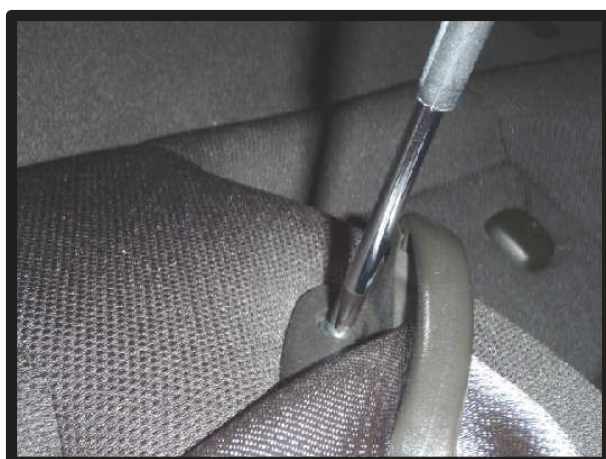
①ヘッドレストを外し、目隠しの丸いプラスチックを外すと中にナットがありますので、ラチェット等を使用し、外します。（左右2ヶ所）



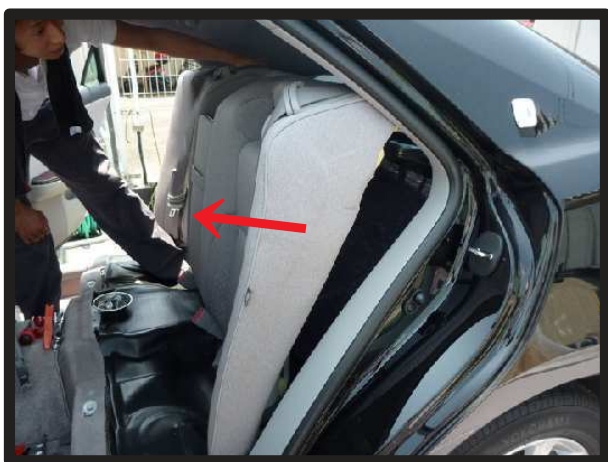
④背もたれをずらす際には、背もたれ裏側に、サイドエアバッグ用の配線がありますので、注意して下さい。



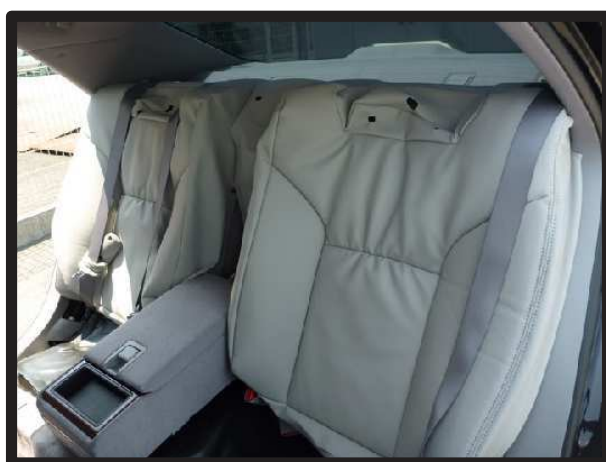
②背もたれ下側にボルトがありますので、外します。（4ヶ所）



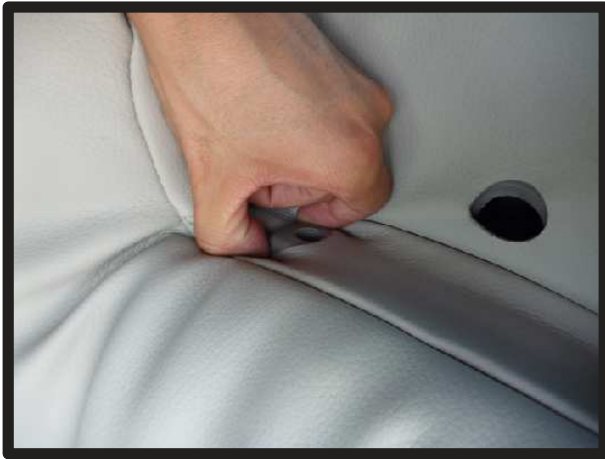
⑤肩口にあるシートベルトの固定台座を、ドライバーを使用し、外します。



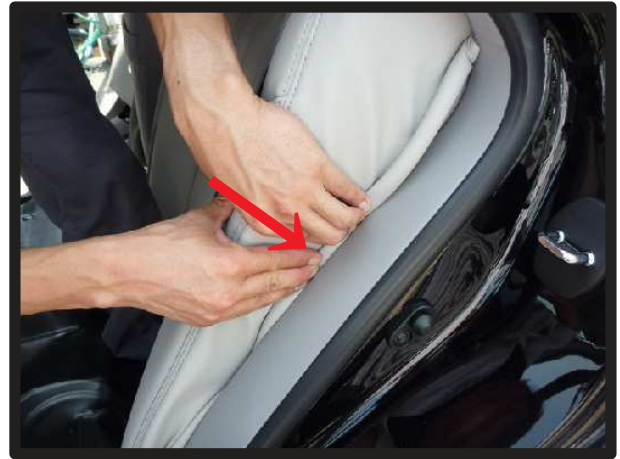
③背もたれ全体を前側にずらします。
※背もたれは外さずに作業を行います。



⑥カバーをシートのラインに合わせます。



⑦ヘッドレストの台座を取り出します。



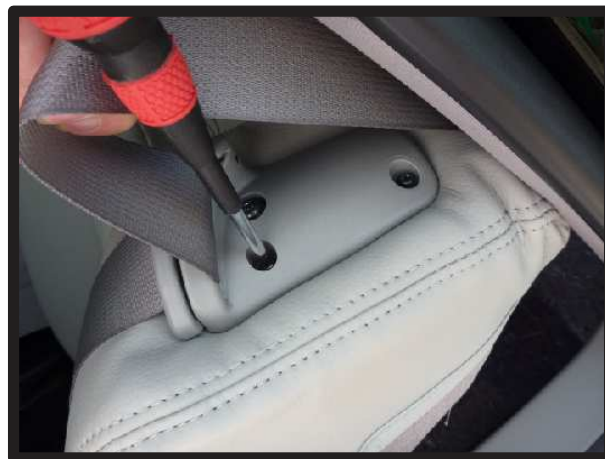
⑩側面の生地を車体とシートの上に、
入れ込みます。



⑧カバーは、背もたれ肩口からかぶせて
いきます。



⑪背もたれ下側の金属バーをカバーの
穴に通します。

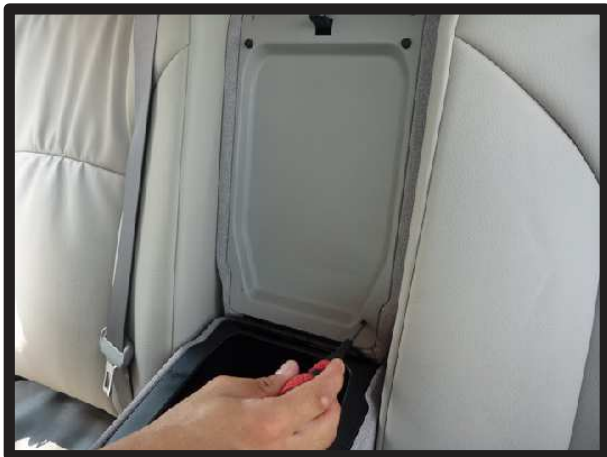


⑨⑤で外した固定台座を取り付けます。



⑫アームレスト裏側のパネル部分のマ
ジックテープを固定します。

2列目アームレスト



①上フタを開いて、プラスチック部分を外します。ネジを外します。



④アームレストの下側に生地をかぶせます。



②プラスチック部分の下にネジが2本あります。ネジを外します。外した上フタは背もたれ側に寄せておきます。



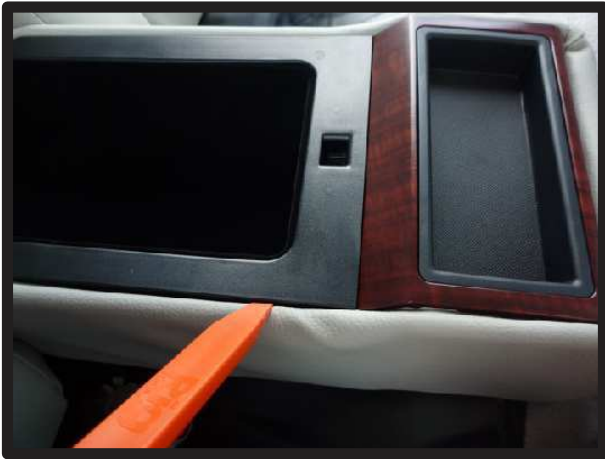
⑤前から回してきた生地でアームレストを包みこみます。



③下側のアームレストにカバーをかぶせます。



⑥中央付近のネジを外します。



⑦プラスチックの間に生地を入れ込みます。



⑩上パーツにカバーをかぶせます。



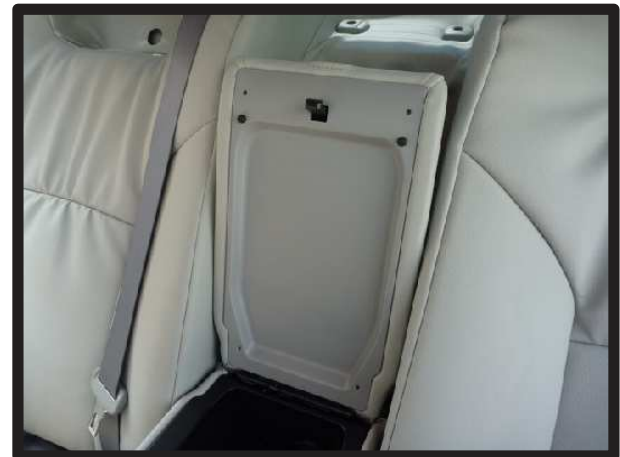
⑧収納式カップホルダー部分も同様に生地を入れ込みます。



⑪両面テープ等を使用してアームレストにカバーを固定します。



⑨ラインを整えます。
外したネジを元に戻して、下パーツの完成です。



⑫外した時と逆の手順で固定します。

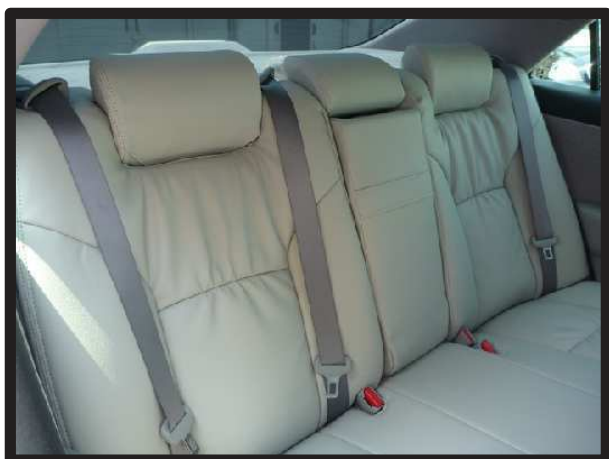
2列目アームレスト続き



⑬背もたれ側とアームレストの裏側をマジックテープで固定します。



⑭アームレストの完成です。



⑮外した逆の手順で、ナット・ボルトを元に戻して、2列目背もたれの完成です。

ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。ラインを合わせてからかぶせて下さい。



②左右均等に引き下げます。縫い目部分に力がかかりすぎると、生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



③カバーは、プラスチックフックを使い固定します。



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



⑦2列目中央ヘッドレストの取付けはヘッドレスト本体を揉み込むように前側からカバーを入れ込みます。



⑤2列目ヘッドレストは、一方の側面にカバーをかぶせてから、もう一方へかぶせるようにします。



⑧1列目と同様にプラスチックフックで固定します。

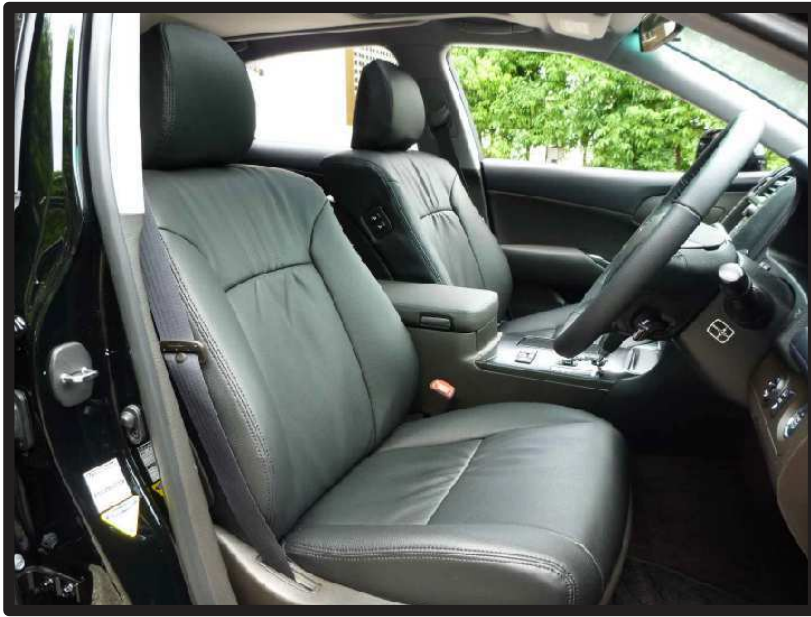


⑥1列目ヘッドレストと同様に、プラスチックフックで固定し、2列目ヘッドレスト完成です。



⑨ヘッドレストを背もたれに取り付け2列目中央ヘッドレストの完成です。

完成写真（アスリート）



1 列目



1 列目背面



2 列目

完成写真（ロイヤル）



1 列目



1 列目背面



2 列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

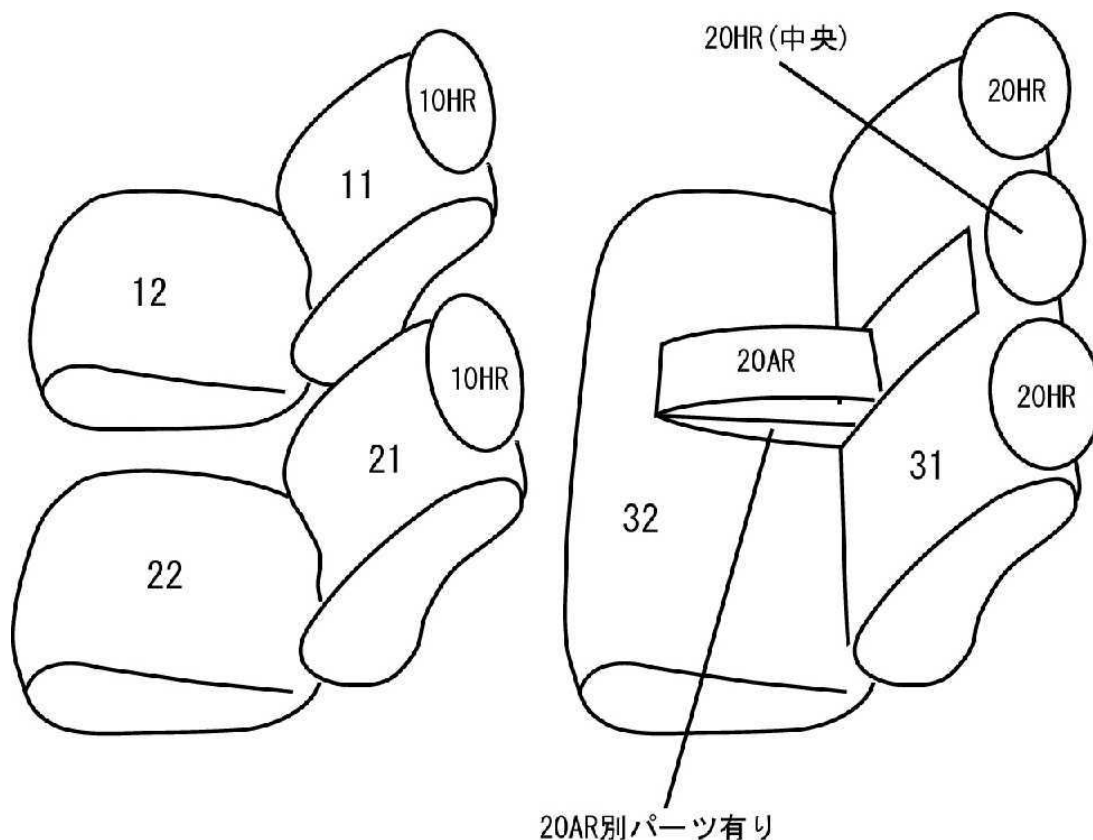
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

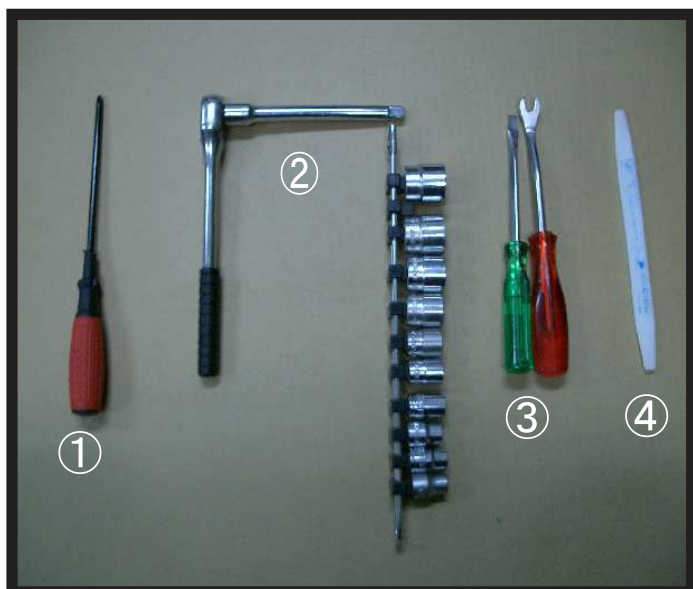
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④へラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。